

◆◆ 読者プレゼント ◆◆

合計  
10人



または



滝沢りんご園 リンゴジュース2本  
クリスピーアップル &アップルドロップ

※商品の選択不可

**応募方法** はがき、または市HP応募フォームに住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙の感想や要望を書いて応募。商品は店舗で受け取り  
**締切** 11月25日(木)必着  
**宛先・問合せ** 〒378-8501 沼田市下之町 888 秘書課 広報広聴係 ☎内線4006



ぬまたブランド農産物認証者 06

傷ものを安価で エコを考えたリンゴ販売

滝沢りんご園 -白沢町上古語父-

滝澤賢<sup>まさひろ</sup>さん(右)・祐太(左)さん



滝沢りんご園(園主・滝澤賢さん)はリンゴの廃棄を減らそうと、食品ロス削減に積極的だ。傷ものを生食として味わつてもらおうと、安価で販売してきた。4月下旬には、凍霜害の影響で「サビ」と呼ばれる黄色い模様がリンゴの表面にでき、傷ものと同様に販売したところ、家庭用として手軽に食べられると喜ばれた。賢さんの長男・祐太さんは「できは毎年違う。マイナスをプラスに変えることが大事」と前向きだ。リンゴ狩りの利用者には、必要な分だけでもぎ取りをお願いしている。本市は観光資源が豊富。祐太さんは「秋といえば沼田と言われるように、紅葉狩りや温泉も含めて楽しんでもらい、おいしいリンゴを提供したい」とPRする。

ぬまたの旬をクッキング No.13  
アップルクラムブル

滝澤さんもお勧め。リンゴの上にサクサクのクッキー生地をそぼろ状にしたクラムブルを乗せて焼き上げました



クックパッドでレシピ公開中  
沼田市クックパッド 検索



地域おこし協力隊だより No.13

地域活性 沼田の未来考える

高津修

協力隊の活動をする中で、地域の活性化について日々考えています。全国で多くの人が地域を盛り上げようと奮闘していますが、どこも課題は山積みで、見通しが明るいといえる地域は多くないと想像できます。少数で頑張っても推進力は小さく、波に押し返されてしまうかもしれません。

地域活性化には多くの力が必要です。「活性化なんて必要ない」という人もいるかもしれません。でもいま一度考えてみてください。農山村がどれほ

ど地球環境や人の生活に必要なものか。自給の必要性も問われています。田畑も山も人が管理をしないと維持できないので、高齢化し活力を失いつつある農山村に力を呼び戻さなくてはなりません。

これには幅広い見地を集結し、切磋琢磨していくことが必要です。皆さんも自分事として捉え、明るく楽しく美しい沼田の未来を一緒に作っていきましょう。

▶ 地域おこし協力隊のTwitterができました。棚田の様子や活動状況、地域の話など、私の目線からつぶやいています

問合せ 観光交流課交流推進係 ☎内線5031



手入れが行き届いた美しい棚田の風景



Twitter アカウント

チャレンジ  
手話



「13」リンゴ



人差し指で左から右へなぞる



丸めた手を包み込むように上から下へなぞる



👍 手話を身近に

手話に親しめるように、毎月紹介します

動画をチェック  
応用編に挑戦 ▶



問合せ 社会福祉課障害福祉係 ☎内線3109